



2025 年 7 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社フジ
代表者名 代表取締役社長 山口 普
(コード番号:8278 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 上席執行役員
企画・開発担当 豊田 靖彦
(TEL 082-535-8516)

**資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について
(アップデート)**

2025 年 7 月 23 日開催の取締役会において、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に関し、改めて当社の現状分析と課題認識を行い、今後の改善に向けた取り組み等の内容をアップデートいたしましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について(アップデート)」をご参照ください。

以 上

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について (アップデート)

株式会社フジ（8278）
2025年7月23日

■ 現状分析 1

当社のP B Rは現状1倍を下回っており、「資本コストと株価を意識した経営の実現」に向けた取り組みにより、より一層の企業価値向上を図ることが重要と認識しております。

- 2025年2月期末は、P B R 0.82倍、R O E 1.8%、P E R 47.0%
- P B Rは、2021年度に期末株価の上昇により1倍を超えたものの、0.7～0.8倍で推移する状況が続いている

	2020年2月期 (2019年度)	2021年2月期 (2020年度)	2022年2月期 (2021年度)	2023年2月期 (2022年度)	2024年2月期 (2023年度)	2025年2月期 (2024年度)
営業収益 (百万円)	313,463	315,383	320,867	784,967	801,022	808,928
営業利益 (百万円)	6,496	5,980	7,375	11,320	15,110	12,953
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	5,241	4,179	3,937	9,033	7,436	3,818
株価 (円)	1,608	1,812	3,150	1,776	1,890	2,070
P B R (倍)	0.70	0.74	1.26	0.74	0.76	0.82
R O E (%)	6.1	4.6	4.2	5.9	3.5	1.8
P E R (%)	11.7	16.6	30.5	17.0	22.0	47.0

注記) 株価、P B Rは各年度末日の終値をもとに算出しております

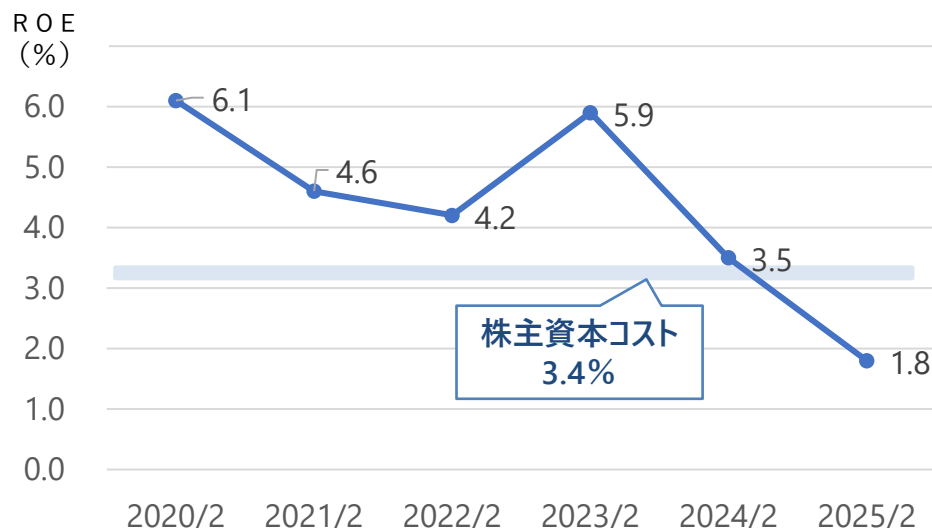
2023年2月期にマックバリュ西日本株式会社及びその子会社を完全子会社としております

■ 現状分析 2

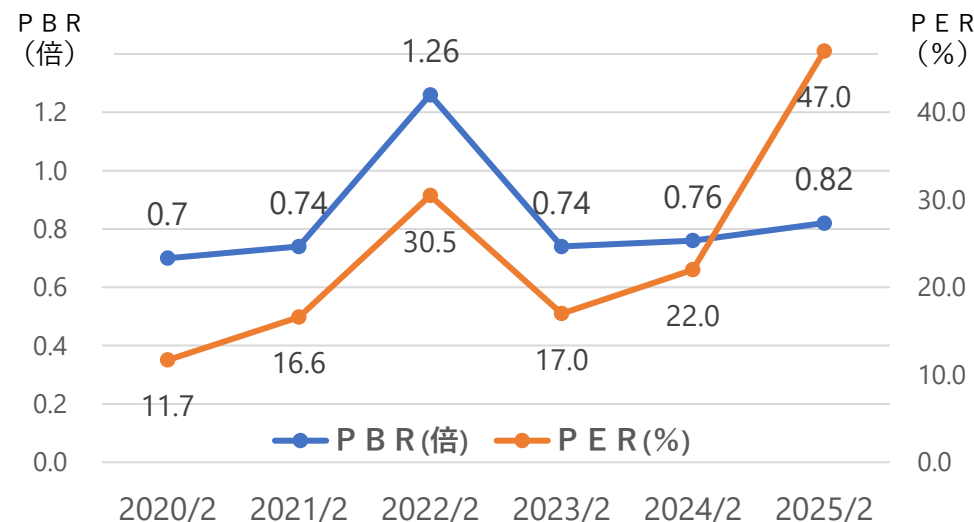
当社のROEは株主資本コスト（※3.4%程度と推計）を上回る水準が達成できておらず、PBRの改善には、資本収益性の向上を図り、資本コストを上回るROEの確保が重要と認識しております。

- 2025年2月期末のROE 1.8%、資本コスト3.4%を下回る ※株主資本コストはCAPM(資本資産価格モデル)にて推計
- ・ ROEは、株主資本コストを下回っており、中期経営計画(2026年度 ROE4.1%)で目標とする水準への回復を目指します
- 2025年2月期末のPBRは0.82倍、PER 47.2%
 - ・ 2025年2月期は業績が低下するがPERは上昇しており、株価と業績の連動性は高くないと認識、一方、こうした状況から業績向上によりROEの回復を図ることが、PBR改善に寄与すると認識しております

株主資本コストとROE



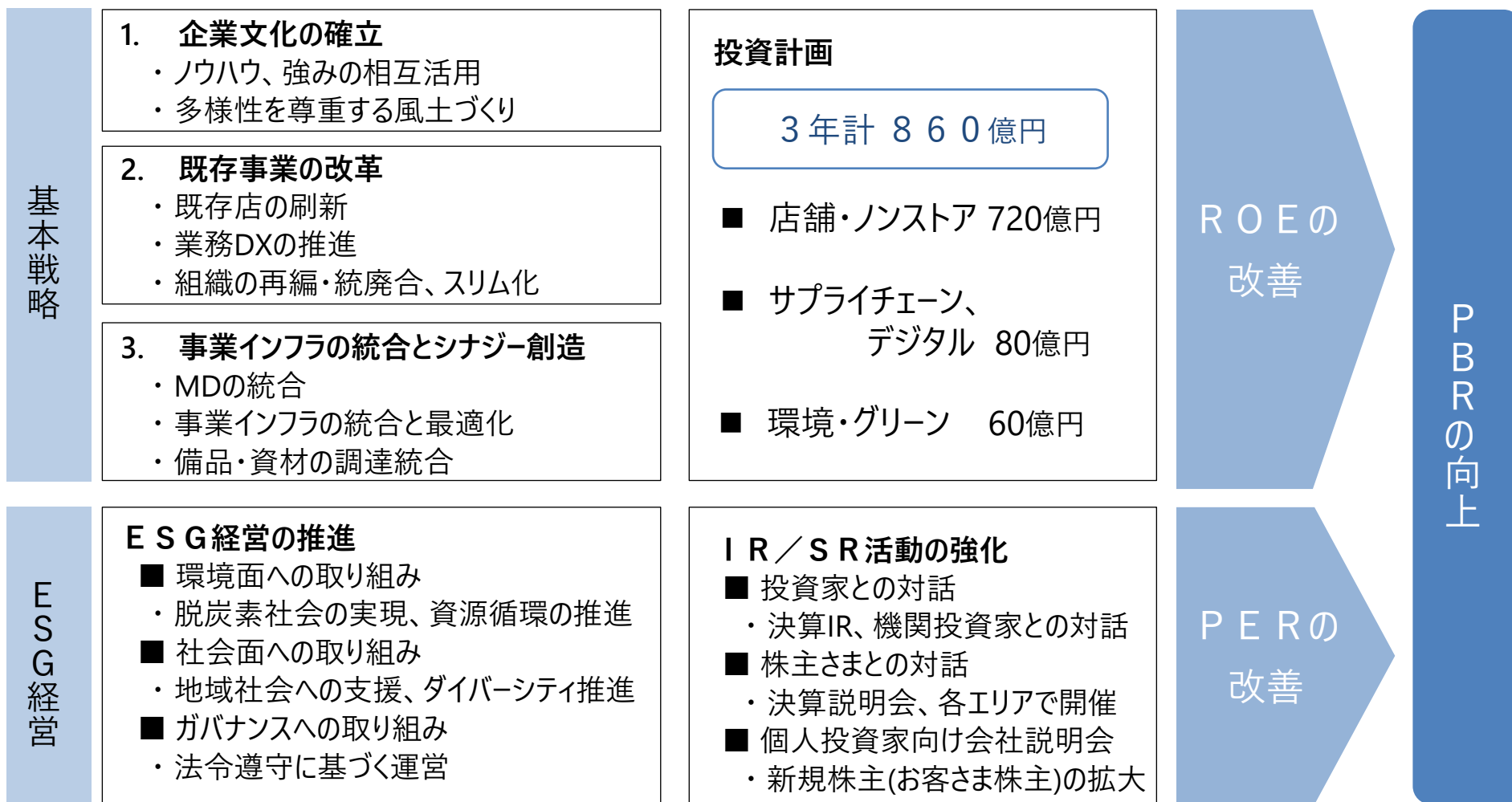
PBRとPER



■ P B R 改善に向けた取り組み 1

中期経営計画の着実な遂行により R O E ・ P E R を向上させ、早期の P B R 1 倍を達成を目指します。

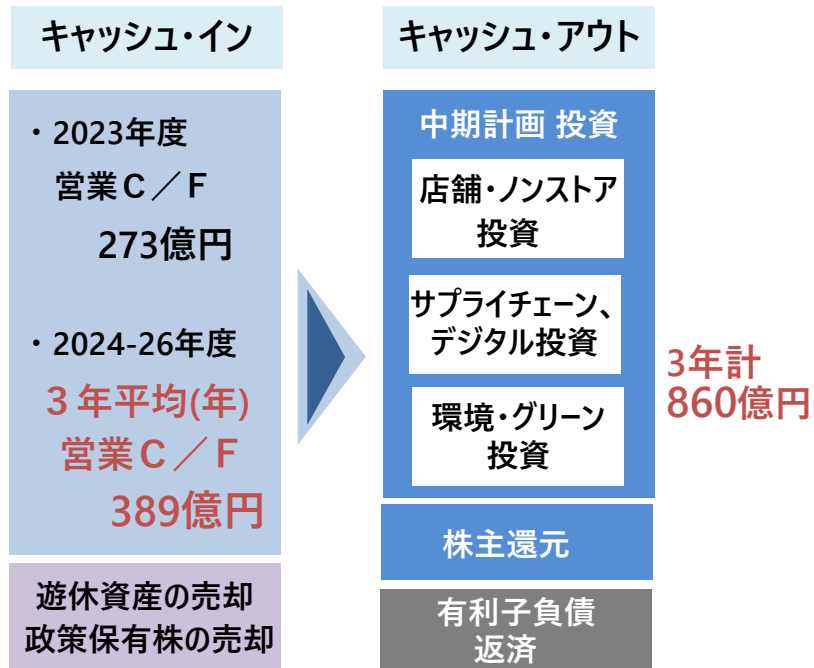
2024-2026年度 中期経営計画の遂行



■ P B R 改善に向けた取り組み 2

事業活動で獲得した営業C Fを、重点戦略にもとづく成長投資へ振り向けるとともに、有利子負債の縮減を進めることで、資本収益性の改善を図ります。

2024 - 2026年度 キャッシュフロー



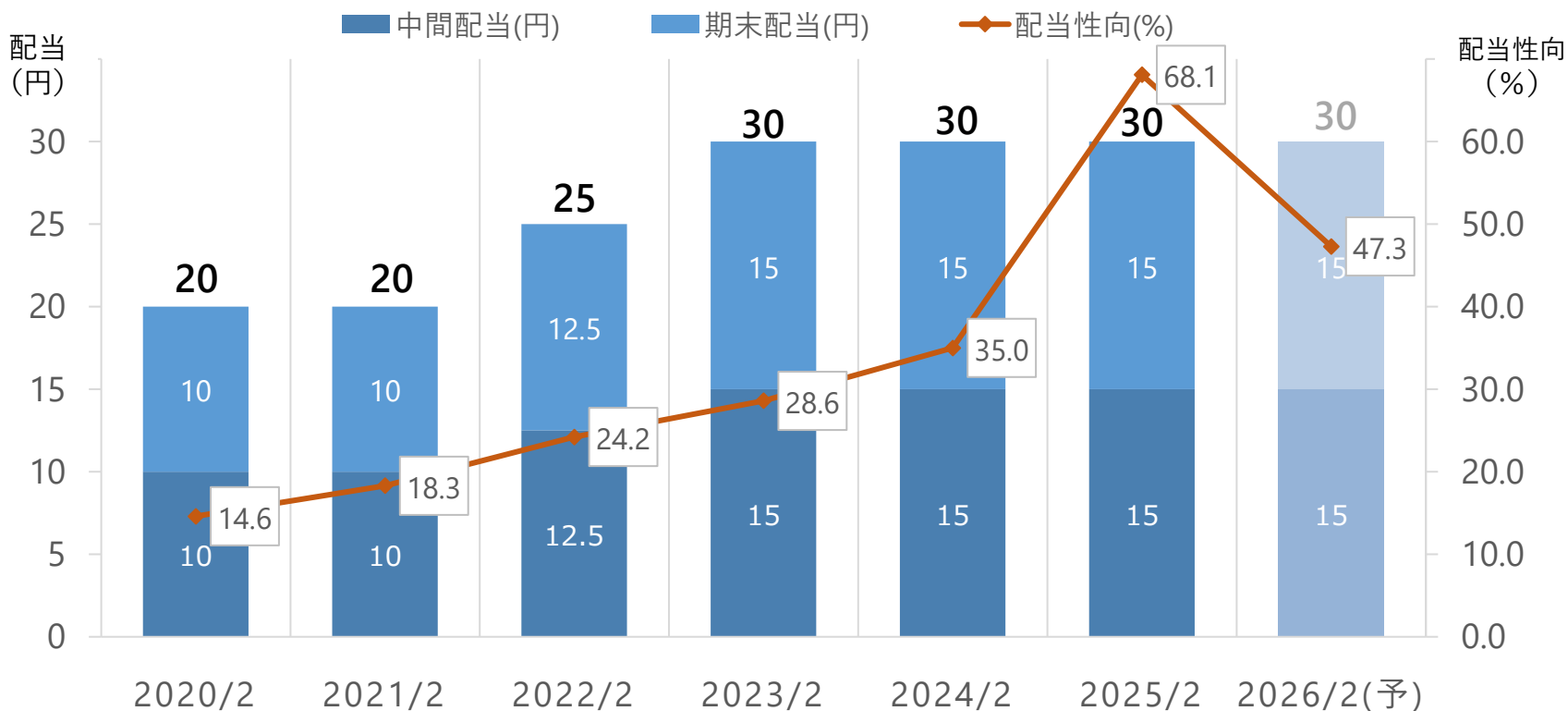
2026年度 財務目標

	2023年度 実績		2026年度 目標
ROE	2.5 %	▶	4.1 %
ROIC	2.8 %	▶	3.7 %
ROA	3.3 %	▶	4.1 %
D / E レシオ	0.4	▶	0.3

※ D/E レシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本

■ 株主還元方針

- 2025年2月期は1株配当(年間) 30円、配当総額 2,604百万円、2026年2月期も同様の(年間)30円を予想
- 安定的かつ永続的な利益還元を基本方針とし、重点戦略にもとづく投資及び財務体質の健全化に向けた内部留保の充実などを勘案しつつ、中長期的な利益拡大を通じた株主還元の充実を図ってまいります



配当総額 (百万円)	765	765	956	2,604	2,604	2,604	2,604(予)
DOE (純資産配当率)	0.9%	0.8%	1.0%	1.2%	1.2%	1.2%	—

「地元にも、新しいつながりを。」

